

福井市社会福祉協議会 ボランティアセンター

ボランティア情報

No.264 (2019年11月1日発行)

【発行】

社会福祉法人福井市社会福祉協議会

〒910-0018 福井市田原1丁目13-6

フェニックス・プラザ 1階

電話 (0776) 22-0022 ファックス 26-9109

ホームページ: <http://www.fukuic-shakyo.jp>

Eメール: mag@fukuic-shakyo.jp



福井市社会福祉協議会

検索

この情報紙は共同募金の助成を受けて作製しています

一人ひとりが行動し、社会を変える力に！



▲福農SDGsプロジェクトチームの皆さん

福井農林高校では、「福農SDGs※プロジェクトチーム」を立ち上げ、すべての人がSDGsを知り、実践していくことを目標に活動しています。活動が始まったきっかけは、授業で持続可能な農業に関心を持ったこと。そこからSDGsについて学び、生徒が主体となって「やりたい!」と思うことをボトムアップで企画し、活動をすすめていきました。

現在は環境工学科の2年生を中心とした12人のメンバーが活動しており、これまでにSDGsの啓発ステッカーを校内に貼る活動や、フク醤油とのコラボ商品「うらののドレッシング」に、CO2削減につながるロゴシールを貼って販売する活動を展開。2019年7月には、全国の農業高校で初めて「SDGs宣言」を行い、校訓の「大地に生きる」に基づき、学校を挙げて持続可能な農業の実現に取り組むことを宣言しました。

リーダーの南部空雅(くうが)さんは「最初は校内でのSDGsの認知度はわずか3%でした。どうしたら皆に知ってもらえるか話し合い、校内の廊下やトイレなどに計102枚のステッカーを貼ってPRしたところ、多くの方に知ってもらえました。今ではほとんどの人がSDGsを知ってくれています」と活動の手応えを話してくれました。

メンバーの皆さんに活動を通じた感想を聞いてみると「ゴミの分別など、ささいなことがSDGsにつながる事が分かった。活動を続け、全校生徒がSDGsを知り、意識して行動できるようになり、SDGsといえば「農林」と言われるようにしていきたい」と、力強い言葉を聞かせてくれました。

今後は、空き家問題改善に向けた取り組みや、校内のふれあいマート(毎週土曜日開催)を利用することでSDGsの支援につながる仕組みづくりを考えているというプロジェクトチームの皆さん。これからも、彼らの活動から目が離せません。(※SDGsについて、詳しくは2~3P下部をごらんください。)



▲校内に貼った啓発ステッカー